

平成29(2017)年度

入学者選抜要項

尾道市立大学

尾道市立大学アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

尾道市立大学の教育は、専門の学芸と幅広い教養を身につけ、知的能力および豊かな人間性を発揮できる人材を育成すること、また、地域社会との連携・交流を重視し、広く地域に開かれた大学として芸術文化の向上と産業の活性化に貢献できる人材を養成することを目的としています。

尾道市立大学は、次のような人の入学を期待しています。

- ・学問や芸術を学ぶことを通じて、豊かな心と幅広い視野をもちたいと願う人
- ・知と美に対する探究心と創造意欲のある人
- ・専門知識・技能を身につけ、地域社会や国際社会に貢献したい人
- ・何事にも好奇心をもって積極的に挑戦し、自己の目標に向かって不断の努力をする人

経済情報学部 経済情報学科

経済情報学科は、経済、経営、そして情報の3分野を併せて学ぶことを特徴とし、基礎的理論と実践的・応用的知識を兼ね備え、現代社会のニーズに応えられる人材の育成を目標としています。

このような教育理念・目標に基づき、経済情報学科は以下のような人を求めています。

（経済系に関心のある人）

- ・日常の経済現象や経済全体の基礎的考え方や理論を理解し、また各種資料、経済統計を活用して、実際の経済を考察、分析したい人
- ・経済学の知識を統合して、経済問題を世界的観点から考え、責任ある選択・意思決定ができるようになりたい人。また、経済学の知識を活かした社会貢献・地域貢献を考えている人

（経営系に関心のある人）

- ・企業の仕組みを理解し、実際の企業行動の分析などに興味がある人
- ・経済社会の主役は企業である現実を直視して、責任ある選択・意思決定ができるようになりたい人。また、企業の社会的責任に関心があり、社会貢献や地域貢献を考えている人
- ・企業の経済活動を記録・計算して経営活動の成果を外部に報告する仕組みの理解や、会計データを企業の経営管理に役立たせるための知識や知恵の修得をめざす人

（情報系に関心のある人）

- ・現代社会の基盤となっている情報システムネットワークの基本原理を学び、経済社会の諸課題を解決する情報システムの設計から運用までを担当する能力を身につけたい人
- ・情報関連の企業・組織における研究開発、企業等の組織における情報システムの管理・運用、企業等の組織における情報システムを駆使した経営への参画において活躍することをめざす人

芸術文化学部 日本文学科

日本文学科の教育理念は、日本の文学や言語についての専門的知識や芸術文化への理解など、幅広い視野と深い教養を身につけた人材を育成し、人々の精神生活を豊かにし、社会の発展に寄与することにあります。

また、本学科の教育目標は、しっかりとした基礎学力の上に、広く芸術や文化を学びながら日本文学と日本語学の専門分野での研究を深め、構想力・論理的思考力・分析力を身につけた社会のリーダーや教育者、研究者等を育成することです。

このような教育理念・目標に基づき、日本文学科は以下のような人を求めています。

- ・従前の教育課程等において十分な国語の力を身につけた人
- ・知的探究心を持ち、日本語・日本文学を深く研究していきたい人
- ・対象を冷静に観察し、論理的に考察することができる人
- ・文学作品のもつ多様な価値観を柔軟に受け止められる人
- ・文章読解力と文章表現力を高め、その力を発揮していきたい人

芸術文化学部 美術学科

美術学科は、純粋芸術である日本画・油画と、社会生活と密着したデザインの3コースで構成されています。学生諸君の美に寄せる豊かな個性を尊重しつつ、各ジャンルにおける専門的な実技教育を行い、画家やデザイナーとして、或いは美術教員・学芸員として、持続的な造形活動に携わる人材の輩出を目指しています。

このような教育理念・目標に基づき、美術学科は以下のような人を求めています。

- ・美術への広い視野を常に持ち、自らの能力を高めていこうとする意欲の強い人
- ・自らの信念を持ち、将来にわたってそれを持続していける人
- ・自己の可能性を信じ、その具現化に対しての努力を惜しまない人

目 次

1. 入学定員、募集人員	1
2. 入学者選抜実施日程	1
3. 推薦入試	2
4. 一般入試	2
5. 私費外国人留学生入試	2
6. 障害等のある入学志願者との事前相談	2
7. 募集要項（願書）の入手方法	3
8. 平成29年度 尾道市立大学 入学者選抜方法等の一覧	4
別表1 推薦入試の選抜方法等	5～6
別表2 一般入試の実施教科・科目等	7
別表3 私費外国人留学生入試の選抜方法等	8
別表4 芸術文化学部美術学科の実技検査および面接の実施内容	9
9. 諸費用（平成28年度）	10
10. 尾道市立大学へのアクセス	11

入試に関する問い合わせおよび募集要項（願書）請求先

尾道市立大学 入学試験実施本部

〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2

TEL 0848-22-8311（代表）

0848-22-8381（直通）

FAX 0848-22-5460
（平日 9:00～17:00）

1. 入学定員、募集人員

学部	学科	入学定員	募 集 人 員			
			推薦入試	一 般 入 試		私費外国人 留学生入試
				前期日程	後期日程	
経済情報学部	経済情報学科	200人	70人 ^{注1}	100人	30人 ^{注2}	若干名
芸術文化学部	日本文学科	50人	15人	30人	5人	若干名
	美術学科	50人	12人	23人	15人	若干名

注1：経済情報学部経済情報学科の推薦入試は、一般推薦35人、特別推薦35人（尾道市内推薦7人、商業・総合学科等推薦28人）に分けて募集します。いずれか1つの選択となります。

注2：経済情報学部経済情報学科の一般入試 後期日程は、Aコース15人（個別学力検査で数学を課す）と、Bコース15人（個別学力検査で英語を課す）に分けて募集します。どちらかの選択になります。

2. 入学者選抜実施日程

		学部・学科	経済情報学部	芸術文化学部	
			経済情報学科	日本文学科	美術学科
推薦 入 試	出願期間		平成28年11月 1日（火）～11月 9日（水）		
	実技検査				11月19日（土）
	小論文・面接		11月20日（日）		
	基礎学力検査（英語）※	11月20日（日）			
	合格発表日		11月28日（月）		
	入学手続期間		11月29日（火）～12月 8日（木）		
一般 入 試	前期 日程	出願期間	平成29年 1月23日（月）～ 2月 1日（水）		
		個別学力検査	2月25日（土）		
		実技検査第1日			2月25日（土）
		実技検査第2日			2月26日（日）
		合格発表日	3月 6日（月）		
		入学手続期間	3月 7日（火）～ 3月13日（月）		
	後期 日程	出願期間	平成29年 1月23日（月）～ 2月 1日（水）		
		個別学力検査	3月12日（日）		
		実技検査第1日			3月12日（日）
		実技検査第2日			3月13日（月）
		合格発表日	3月20日（月）		
		入学手続期間	3月21日（火）～ 3月24日（金）		
私 留 学 生 外 国 人 入 試	出願期間	平成29年 1月23日（月）～ 2月 1日（水）			
	小論文・面接	2月25日（土）			
	実技検査			2月26日（日）	
	合格発表日	3月 6日（月）			
	入学手続期間	3月 7日（火）～ 3月13日（月）			

※ 基礎学力検査（英語）は、一般推薦のみ実施

3. 推薦入試

全学部・学科において、推薦入試を実施します。(5～6頁、別表1参照)

(1) 出願資格

平成29年3月に高等学校等または中等教育学校を卒業見込みの者(平成28年4月以降に卒業した者を含む)。

(2) 選抜方法

学部・学科(区分)	選抜方法
経済情報学部 経済情報学科(一般推薦)	大学入試センター試験および個別学力検査を免除し、書類審査・小論文・基礎学力検査(英語)および面接の結果を総合して選抜する。
経済情報学部 経済情報学科(特別推薦)	大学入試センター試験および個別学力検査を免除し、書類審査・小論文および面接の結果を総合して選抜する。
芸術文化学部 日本文学科	
芸術文化学部 美術学科	大学入試センター試験および個別学力検査を免除し、書類審査・小論文・面接および実技検査の結果を総合して選抜する。

4. 一般入試

(1) 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、平成29年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目(7頁、別表2参照)を受験した者としてします。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者および平成29年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および平成29年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※学校教育法施行規則第150条第7号の規定により出願を希望する者については、本学における個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願を認めます。申請期間は7月1日(金)～7月29日(金)です。詳細については、お問い合わせください。

(2) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験と本学の行う個別学力検査(美術学科においては、実技検査)および調査書等の内容を総合して行います。

5. 私費外国人留学生入試

全学部・学科において、私費外国人留学生入試を実施します。(8頁、別表3参照)

6. 障害等のある入学志願者との事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上特別な措置および修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前に電話連絡をしてください。

7. 募集要項（願書）の入手方法

推薦入試学生募集要項は、8月上旬から配付する予定です。また、一般入試・私費外国人留学生募集要項は、9月上旬から配付する予定です。次の(1)・(2)・(3)の方法で請求してください。配付開始以前に申し込んだ場合、予約受付となります。

(1) 本学のホームページから請求する場合


本学のホームページから直接  テレメールによる資料請求ができます。

詳しくは、尾道市立大学ホームページ (<http://www.onomichi-u.ac.jp/>) をご覧ください。

(2) 郵便局で請求する場合（11月より案内開始）

郵便局（旧普通郵便局）に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要事項を記入の上、要項のみ請求の場合には215円、大学案内も同時に請求する場合には350円の料金と払込手数料130円を添えて、最寄りの郵便局の窓口で申し込んでください。受付から1週間程度で送付されます。

(3) インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）または自動音声応答電話で請求する場合

①次のいずれかの方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネットの場合 (パソコン・スマートフォン・携帯電話)	http://telemail.jp	スマートフォン・携帯電話でQRコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。 
自動音声応答電話の場合	IP電話 050-8601-0101 * IP電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約12円です。	

②請求を希望する資料請求番号（6桁）をプッシュまたは入力し、あとはガイダンスに従って登録してください。

資料名	資料請求番号	料金(送料含む)
大学案内	568822	300円
一般入試学生募集要項	588802	215円
推薦入試学生募集要項	588812	215円
大学案内 + 一般入試学生募集要項	548902	350円
大学案内 + 推薦入試学生募集要項	548912	350円

※受付から2・3日後に送付されます。募集要項が手元に届きましたら、同封の支払方法に従い、料金をお支払いください。
 ※資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

(1)・(2)・(3)に関する問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30~18:00)

(4) 本学に直接請求する場合（すべての募集要項に共通）

封筒の表に「募集要項請求」（一般入試・推薦入試・私費外国人留学生入試の区分を明記）と朱書きし、返信用封筒を同封の上、尾道市立大学入学試験実施本部あてに請求してください。

返信用封筒（角2型：33.2cm×24.0cm）には、送付先（郵便番号・住所・氏名）を明記し、要項のみ請求の場合には250円分の切手を、大学案内も同時に請求する場合には400円分の切手を貼付してください。

※大学案内のみ請求の場合は、封筒の表に「大学案内請求」と朱書きし、返信用封筒に400円分の切手を貼付してください。

入試に関する問い合わせおよび募集要項（願書）請求先

尾道市立大学 入学試験実施本部
 〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2
 TEL 0848-22-8311（代表）
 0848-22-8381（直通）
 FAX 0848-22-5460
 （平日 9:00～17:00）

8. 平成29年度 尾道市立大学 入学者選抜方法等の一覧

【推薦入試】

	経済情報学部	芸術文化学部	
	経済情報学科	日本文学科	美術学科
実技検査	×	×	○
小論文	○	○	○
面接	○	○	○
基礎学力検査（英語）	○ （一般推薦のみ）	×	×

【一般入試】

	経済情報学部	芸術文化学部	
	経済情報学科	日本文学科	美術学科
大学入試センター試験	○	○	○
個別学力検査	○	○	×
実技検査	×	×	○

別表 1 推薦入試の選抜方法等

実施学部・学科名	経済情報学部 経済情報学科 芸術文化学部 日本文学科 芸術文化学部 美術学科										
募集人員	経済情報学科 70人 <table border="1" data-bbox="588 421 1391 546"> <tr> <td colspan="2">一般推薦</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特別推薦</td> <td>A 尾道市内推薦</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>B 商業・総合学科等推薦</td> <td>28人</td> </tr> </table> 日本文学科 15人 美術学科 12人			一般推薦		35人	特別推薦	A 尾道市内推薦	7人	B 商業・総合学科等推薦	28人
一般推薦		35人									
特別推薦	A 尾道市内推薦	7人									
	B 商業・総合学科等推薦	28人									
出願要件	次の各項のすべてに該当する者 ○経済情報学科 (一般推薦) ①平成29年3月に高等学校等または中等教育学校を卒業見込みの者 (平成28年4月以降に卒業した者を含む。) ②学業成績の全体の評定平均値が3.5以上の者 ③校長が責任をもって推薦する者 ④合格した場合は、本学に入学することを確約する者 *1つの学校から推薦できる人数に制限はありません。 *本学の特別推薦と併願することはできません。 *出身科に制限はありません。 (特別推薦) A 尾道市内推薦 ①平成29年3月に高等学校等または中等教育学校を卒業見込みの者 (平成28年4月以降に卒業した者を含む。) ②尾道市内にある高等学校等に在籍している者、または尾道市内に在住している者 ③学業成績の全体の評定平均値が3.7以上の者 ④校長が責任をもって推薦する者 ⑤合格した場合は、本学に入学することを確約する者 *1つの学校から推薦できる人数に制限はありません。 *本学の一般推薦または特別推薦(B 商業・総合学科等推薦)と併願することはできません。 *出身科に制限はありません。 B 商業・総合学科等推薦 ①平成29年3月に高等学校等または中等教育学校を卒業見込みの者 (平成28年4月以降に卒業した者を含む。) ②高等学校等の商業系学科または総合学科等において、商業または情報に関する専門科目を併せて20単位以上取得した者および取得見込みの者 ③学業成績の全体の評定平均値が4.0以上の者 ④校長が責任をもって推薦する者 ⑤合格した場合は、本学に入学することを確約する者 *1つの学校から推薦できる人数に制限はありません。 *本学の一般推薦または特別推薦(A 尾道市内推薦)と併願することはできません。										

	<p>○日本文学科</p> <p>①平成29年3月に高等学校等または中等教育学校を卒業見込みの者 (平成28年4月以降に卒業した者を含む。)</p> <p>②学業成績の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>③校長が責任をもって推薦する者</p> <p>④合格した場合は、本学に入学することを確約する者 *1つの学校から推薦できる人数に制限はありません。</p> <p>○美術学科</p> <p>①平成29年3月に高等学校等または中等教育学校を卒業見込みの者 (平成28年4月以降に卒業した者を含む。)</p> <p>②芸術(美術)・国語・地理歴史・外国語(英語)の4教科の内、3教科の評定平均値の平均値が3.4以上で、美術に優れた能力のある者</p> <p>③校長が責任をもって推薦する者</p> <p>④合格した場合は、本学に入学することを確約する者 *1つの学校から推薦できる人数に制限はありません。</p>
選 抜 方 法 等	<p>○経済情報学科 (一般推薦) 大学入試センター試験および個別学力検査を免除し、書類審査・小論文・基礎学力検査(英語)および面接の結果を総合して選抜する。</p> <p>(特別推薦) 大学入試センター試験および個別学力検査を免除し、書類審査・小論文および面接の結果を総合して選抜する。</p> <p>○日本文学科 大学入試センター試験および個別学力検査を免除し、書類審査・小論文および面接の結果を総合して選抜する。</p> <p>○美術学科 大学入試センター試験および個別学力検査を免除し、書類審査・小論文・面接および実技検査の結果を総合して選抜する。</p>
出 願 期 間	平成28年11月 1日(火)～11月 9日(水)(消印有効)
選 抜 期 日	<p>○経済情報学科 (一般推薦) 平成28年11月20日(日) 小論文・基礎学力検査(英語)・面接</p> <p>(特別推薦) 平成28年11月20日(日) 小論文・面接</p> <p>○日本文学科 平成28年11月20日(日) 小論文・面接</p> <p>○美術学科 平成28年11月19日(土) 実技検査 20日(日) 小論文・面接</p>
合 格 発 表 日	平成28年11月28日(月)
そ の 他	詳細については、「推薦入試学生募集要項」を参照すること。

別表2 平成29年度 一般入試の実施教科・科目等

学部・学科等名及び入学定員等(平成28年度志願倍率)	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							特別の選抜方法等		
		科目等		教科等	科目等	2段階選	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語		実技	配点合計
		国語	地歴													
経済情報学部 経済情報学科 入学定員 200人 (9.2)	前期 2月25日	国語	を1	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A	センター試験	200	*100	*100	200	*100	200		700		
		地歴	を1	外国語	英語 I・数A	個別学力検査				150				300		
前期 100 後期 30 〔内訳〕 Aコース 15 Bコース 15 その他 70	後期 3月12日	国語	を1	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A	センター試験	100	*100	*100	100	*100	100		400		
		地歴	を1	外国語	英語 I・数A	個別学力検査				100				100		
芸術文化学部 入学定員 100人 (6.7)	前期 2月25日	国語	を1	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A	センター試験	200	*100	*100	200	*100	200		500		
		地歴	を1	外国語	英語 I・数A	個別学力検査				100				100		
美術学科 入学定員 50人 その他 27	後期 3月12日	国語	を1	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A	センター試験	200	*100	*100	200	*100	200		500		
		地歴	を1	外国語	英語 I・数A	個別学力検査				100				100		
前期 53 後期 20 その他 27	前期 2月25日	国語	を1	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A	センター試験	200	*100	*100	200	*100	200		600		
		地歴	を1	外国語	英語 I・数A	個別学力検査				100				100		
後期 15 その他 12	後期 3月12日	国語	を1	実技	美術	センター試験	400	*100	*100	*100	*100	200		700		
		地歴	を1	実技	美術	個別学力検査				900				900		
前期 23 後期 15 その他 12	前期 2月25日	国語	を1	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A	センター試験	200	*200	*200	*200	*200	*200		600		
		地歴	を1	外国語	英語 I・数A	個別学力検査				900				900		
後期 15 その他 12	後期 3月12日	国語	を1	実技	美術	センター試験	200	*200	*200	*200	*200	*200		600		
		地歴	を1	実技	美術	個別学力検査				900				900		

【備考】
 【個別学力検査等】欄
 経済情報学部(後期日程)の個別学力検査の教科・科目においては、Aコース(数学)・Bコース(英語)のどちらかの選択とします。
 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄
 1. 配点に*印を付してある教科は、選択教科を表します。
 2. センター試験「外国語」教科の「英語」科目については、筆記試験の得点のみを換算します。
 3. 筆記試験の得点のみを換算します。美術学科では筆記試験の得点のみを換算します。
 4. 経済情報学部で「地歴」「公民」「理科」において2教科・科目以上を受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に利用します。
 5. 日本文学科で「地歴」「公民」「数学」「理科」において2教科・科目以上を受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に利用します。
 6. 美術学科で「地歴」「公民」「数学」「理科」において3教科・科目以上を受験した場合は、得点の高い科目を合否判定に利用します。

別表3 私費外国人留学生入試の選抜方法等

実施学部・学科名	経済情報学部 経済情報学科 芸術文化学部 日本文学科 芸術文化学部 美術学科								
募 集 人 員	全学科において、それぞれ若干名								
出 願 要 件	次の各号のすべてに該当する者 1. 日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者 2. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および平成29年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (平成29年3月31日までに18歳に達する者で、次のいずれかに該当する者を含む) ①国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ②フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 ③ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 3. 独立行政法人日本学生支援機構が平成28年6月および11月に実施する日本留学試験の、両方またはどちらかを受験した者 ※日本留学試験の指定科目 出題言語 日本語 教科・科目等 <table border="1" data-bbox="783 1077 1417 1243" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>教科・科目等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済情報学科</td> <td>日本語、総合科目、数学</td> </tr> <tr> <td>日本文学科</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>美術学科</td> <td>日本語、総合科目</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	教科・科目等	経済情報学科	日本語、総合科目、数学	日本文学科	日本語	美術学科	日本語、総合科目
学 科	教科・科目等								
経済情報学科	日本語、総合科目、数学								
日本文学科	日本語								
美術学科	日本語、総合科目								
選 抜 方 法 等	○ 経済情報学科・日本文学科 小論文と面接を課し、書類審査・小論文・面接の結果および平成28年度日本留学試験の成績を総合して選抜する。 ○ 美術学科 小論文・面接・実技検査を課し、書類審査・小論文・面接・実技検査の結果および平成28年度日本留学試験の成績を総合して選抜する。								
出 願 期 間	平成29年 1月23日(月)～ 2月 1日(水) (消印有効)								
選 抜 期 日	○ 経済情報学科・日本文学科 平成29年 2月25日(土) 小論文・面接 ○ 美術学科 平成29年 2月25日(土) 小論文・面接 26日(日) 実技検査								
合 格 発 表 日	平成29年 3月 6日(月)								
そ の 他	詳細については、「私費外国人留学生募集要項」を本学に請求し参照すること。								

別表4 芸術文化学部美術学科の実技検査および面接の実施内容

区分	実施内容等													
推薦入試	実技検査	<p>制作時間：6時間（9：00～12：00・13：00～16：00） 検査内容：次の表に示した出題区分A・B・Cの中から、出願時に1つを選択する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出題区分</th> <th>彩色表現</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>着彩写生（木炭紙大画用紙） ※持参用具：水彩絵具、水彩描画用具一式</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>油彩画（F15号キャンバス） ※持参用具：油絵具、油彩描画用具一式 （筆洗油の使用は不可）</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>平面構成（B3セントボード） ※持参用具：水性絵具、水性描画用具一式、 直定規、三角定規（一組）、コンパス</td> </tr> </tbody> </table> <p>*各出題区分の彩色用具一式を持参すること。 *彩色表現用の紙、キャンバス、イーゼル、パネル、カルトンは本学で用意する。 *絵具は支給しない。</p>	出題区分	彩色表現	A	着彩写生（木炭紙大画用紙） ※持参用具：水彩絵具、水彩描画用具一式	B	油彩画（F15号キャンバス） ※持参用具：油絵具、油彩描画用具一式 （筆洗油の使用は不可）	C	平面構成（B3セントボード） ※持参用具：水性絵具、水性描画用具一式、 直定規、三角定規（一組）、コンパス				
	出題区分	彩色表現												
A	着彩写生（木炭紙大画用紙） ※持参用具：水彩絵具、水彩描画用具一式													
B	油彩画（F15号キャンバス） ※持参用具：油絵具、油彩描画用具一式 （筆洗油の使用は不可）													
C	平面構成（B3セントボード） ※持参用具：水性絵具、水性描画用具一式、 直定規、三角定規（一組）、コンパス													
面接	<p>自作の作品（5点まで）を持参する。 *持参作品は、平面作品または立体作品とし、表現方法・素材は自由で本人が制作した作品に限る。 *作品は、本人が1人で持ち運びができる大きさに限る。それ以外の大きさの作品は、写真等をファイルにして持参すること。</p>													
一般入試（前期・後期）	実技検査	<p>制作時間：6時間（9：00～12：00・13：00～16：00） 検査内容：次の表に示した出題区分A・B・Cの中から、出願時に1つを選択する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出題区分</th> <th>第1日目 デッサン</th> <th>第2日目 彩色表現</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>鉛筆デッサン（木炭紙大画用紙） ※持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ</td> <td>着彩写生（木炭紙大画用紙） ※持参用具 水彩絵具、水彩描画用具一式</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>デッサン（MBM木炭紙） ※持参用具 鉛筆または木炭（鉛筆と木炭の併用も可）、消し具、ナイフ</td> <td>油彩画（F15号キャンバス） ※持参用具 油絵具、油彩描画用具一式 （筆洗油の使用は不可）</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>鉛筆デッサン（B3画用ボード） ※持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ</td> <td>平面構成（B3セントボード） ※持参用具 水性絵具、水性描画用具一式、 直定規、三角定規（一組）、コンパス</td> </tr> </tbody> </table> <p>*出題区分A・B・Cのいずれを選択した場合も、デッサン用具、フィクサチーフ（定着液）および彩色用具を持参すること。 *デッサン用紙、彩色表現用の紙、キャンバス、イーゼル、パネル、カルトンは本学で用意する。 *絵具は支給しない。</p>	出題区分	第1日目 デッサン	第2日目 彩色表現	A	鉛筆デッサン（木炭紙大画用紙） ※持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ	着彩写生（木炭紙大画用紙） ※持参用具 水彩絵具、水彩描画用具一式	B	デッサン（MBM木炭紙） ※持参用具 鉛筆または木炭（鉛筆と木炭の併用も可）、消し具、ナイフ	油彩画（F15号キャンバス） ※持参用具 油絵具、油彩描画用具一式 （筆洗油の使用は不可）	C	鉛筆デッサン（B3画用ボード） ※持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ	平面構成（B3セントボード） ※持参用具 水性絵具、水性描画用具一式、 直定規、三角定規（一組）、コンパス
	出題区分	第1日目 デッサン	第2日目 彩色表現											
A	鉛筆デッサン（木炭紙大画用紙） ※持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ	着彩写生（木炭紙大画用紙） ※持参用具 水彩絵具、水彩描画用具一式												
B	デッサン（MBM木炭紙） ※持参用具 鉛筆または木炭（鉛筆と木炭の併用も可）、消し具、ナイフ	油彩画（F15号キャンバス） ※持参用具 油絵具、油彩描画用具一式 （筆洗油の使用は不可）												
C	鉛筆デッサン（B3画用ボード） ※持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ	平面構成（B3セントボード） ※持参用具 水性絵具、水性描画用具一式、 直定規、三角定規（一組）、コンパス												
私費外国人留学生入試	実技検査	<p>制作時間：6時間（9：00～12：00・13：00～16：00） 検査内容：次の表に示した出題区分の中から、出願時に1つを選択する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出題区分</th> <th>持参用具</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉛筆デッサン</td> <td>鉛筆デッサン用具一式、フィクサチーフ（定着液）</td> </tr> <tr> <td>木炭デッサン</td> <td>木炭デッサン用具一式、フィクサチーフ（定着液）</td> </tr> </tbody> </table>	出題区分	持参用具	鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィクサチーフ（定着液）	木炭デッサン	木炭デッサン用具一式、フィクサチーフ（定着液）						
出題区分	持参用具													
鉛筆デッサン	鉛筆デッサン用具一式、フィクサチーフ（定着液）													
木炭デッサン	木炭デッサン用具一式、フィクサチーフ（定着液）													
面接	<p>自作の作品を持参する。 *持参作品は、平面作品または立体作品とし、表現方法・素材は自由で本人が制作した作品に限る。 *作品は、本人が1人で持ち運びができる大きさに限る。それ以外の大きさの作品は、写真等をファイルにして持参すること。</p>													

9. 諸費用（平成28年度）

(1) 入学検定料 18,000円

*私費外国人留学生の入学検定料は、上記の金額の $\frac{1}{2}$ に減額されます。

(2) 入学時納付金

区 分	入 学 料	対 象
市 内	282,000円	次のいずれかが尾道市内に、入学月の初日の1年以上前から引き続き住民登録をしている者 ・本人 ・本人の配偶者または1親等の親族
市 外	423,000円	上記以外の者

*私費外国人留学生の入学料は、市外の金額の $\frac{1}{2}$ に減額されます。

*入学料は平成28年度の金額です。

(3) 入学後に必要となる経費

項 目	金 額	備 考
授 業 料	535,800円（年 額）	4月、10月に分けて納入
学生教育研究災害傷害保険料	4,660円（4年分）	4月に納入
後 援 会 入 会 金	10,000円	4月に納入
後 援 会 費	50,000円（年 額）	
学 友 会 入 会 金	1,000円	
学 友 会 費	7,000円（年 額）	

*私費外国人留学生の授業料・後援会入会金・後援会費は、上記の金額の $\frac{1}{2}$ に減額されます。

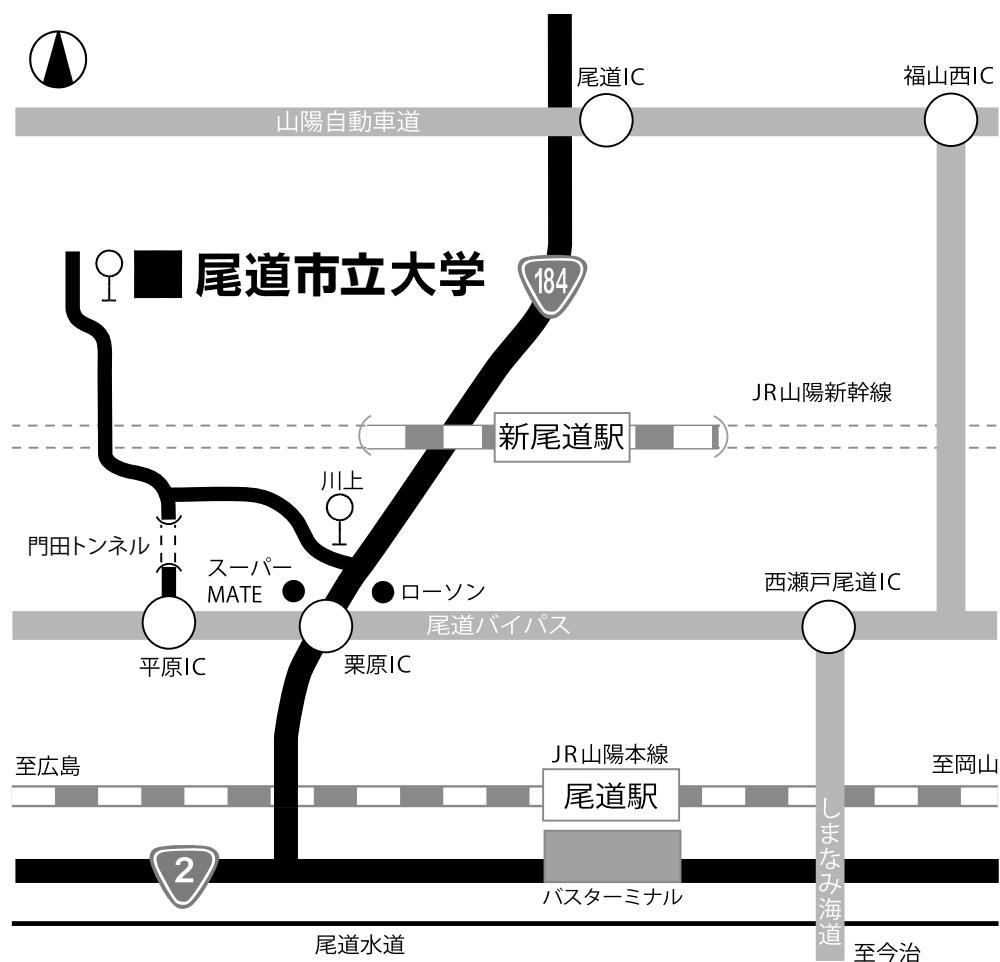
*以上は平成28年度の金額です。

*美術学科はこの他に、初年度実習費として5～6万円、3年次に古美術研究旅行費として、20～40万円程度が必要になります。

*経済情報学部では、ノート型パソコンが必携となります。詳細は入学前にお知らせしますが、場合によっては新たに購入する必要があります。

（平成28年度大学幹旋ノート型パソコンは12万円程度）

10. 尾道市立大学へのアクセス



J R 山陽本線尾道駅より

駅前バスターミナル(③番のりば)より「尾道市立大学」または「陽光台」行きバスで約20～40分、「尾道市立大学」下車。

J R 山陽新幹線新尾道駅より

南口(③番のりば)より「尾道市立大学」行きバスで約15分、「尾道市立大学」下車。タクシー利用で約10分。

尾道市立大学 入学試験実施本部

〒 722-8506 広島県尾道市久山田町 1 6 0 0 番地 2

TEL 0 8 4 8 - 2 2 - 8 3 1 1 (代表)

0 8 4 8 - 2 2 - 8 3 8 1 (直通)

FAX 0 8 4 8 - 2 2 - 5 4 6 0

ホームページ

<http://www.onomichi-u.ac.jp/>

